

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 30週

集計期間 7/21-27

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱						1		1						2
溶連菌感染症			1				2							3
感染性胃腸炎		2	4	5	4	6	7	6	3	5	4	6		52
水痘			1	1	1	2		2						7
手足口病			1		2									3
伝染性紅斑							1							1
突発性発疹		2	1											3
百日咳														
ヘルパンギーナ			4	1	1	2								8
流行性耳下腺炎			1											1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
			小児科定点総数 80				増減 -38		前週比	67.8%	定点当たり 13.3			
									病院:開業医 4:76		増減 -3:--35			
内科Flu														
			インフルエンザ総数				増減 0		前週比	?	% 定点当たり			
									小児科:内科 0:0		増減 0:0			

総数80、前週の67.8%と大幅減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比74%、定点当たり8.6と、大幅減少です。

2位は、ヘルパンギーナ、前週比80%、定点当たり1.3と増えて来ません。

3位は、水痘、前週比175%、定点当たり1.2と増加です。

以下は、全て、定点当たり1未満で少数で、

咽頭結膜熱2名、溶連菌感染症3名と、少数になりました。

手足口病が3名、伝染性紅斑は1名です。

内科も含むインフルエンザ、9週続けて0です。

ヘルパンギーナは増えず、溶連菌と咽頭結膜熱も減少、手足口病も少数です。

総数で100を切っていると穏やかです。